

# マルヤス岡崎蹴球新聞

号外

平成二十八年  
六月五日 発行



第18回 日本フットボールリーグ

ファーストステージ 最終節

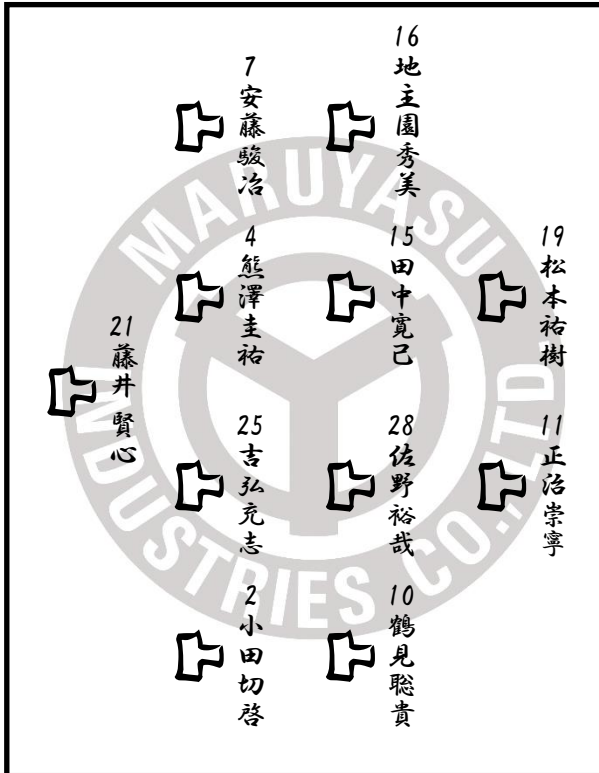
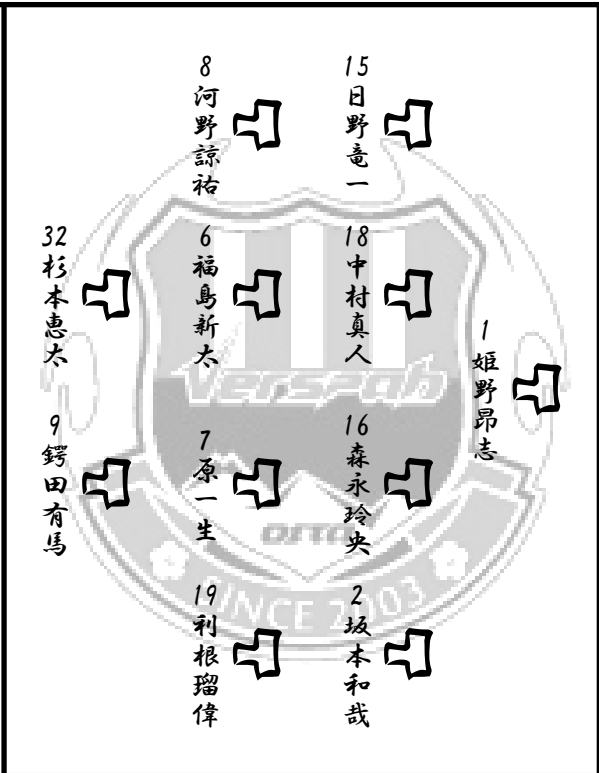
対ヴェルスパ大分戦

於 豊田市運動公園陸上競技場

予想布陣図屏風 (FCマルヤス岡崎蔵)

ヴェルスパ大分 監督 佐野 達

1stステージ 13位(勝点13) 「本拠地」豊後国 大分市



【今節のボールパーソン】三好高校サッカー部の皆さま  
試合運営へのご協力、誠にありがとうございます。

FCマルヤス岡崎 監督 山村 泰弘  
1stステージ 11位(勝点17) 「本拠地」三河国 岡崎市

狙うは今季初の連勝  
ヴェルスパ大分

ヴェルスパ大分にとつての今シーズンは日本フットボールリーグ史に残るであろう幕開けとなった。開幕からなんと、6連続引き分け。もどかしい戦いが続いてしまった。前節・栃木ウーヴァ戦では3-2と打ち合いを制した。

今シーズン初の連勝を目指し、豊田市運動公園陸上競技場へ乗り込む。

歴史を塗り替えろ

前節・MIOびわこ滋賀戦では手堅い守備と少ないチャンスをものにしチーム初の3連勝を飾ったFCマルヤス岡崎。

今節でファーストステージが終了。他会場の結果次第では一桁順位でセカンドステージへと折り返せるだけに、是が非でも、ホームで勝ち点3を獲得したい。

対戦相手のヴェルスパ大分とは昨年のホームで快勝を収めた好相手。その後チームはホーム戦で3連勝。自力でのJFL残留を決めたことは記憶に新しい。

FCマルヤス岡崎にとつて真価が問われる一戦。

4連勝という新たな歴史をこの手で掴み取り、セカンドステージへと舵を切る。